

事務事業 No./名 称	☒ サービス部門 環境-28 今泉クリーンセンター収集事業 ☐ 支 援 部 門									
主管課	環境センター(今泉クリーンセンター)				関連課		環境部各課・管財課			
分野名	生活環境									
目標 (目標値)	収集の効率化。 燃やすごみの減量化。(生ごみの資源化及び循環資源の再利用、再生利用)									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯				
	事業の対象者数	74,155人		73,628人		73,486人				
運営資源状況	決算値(千円)	6,751		8,388		10,976				
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	6,751		8,388		10,976				
	人員配置数	31.6人		35.6人		37.6人				
	人 件 費(千円)	256,669		294,924		340,484				
	協働のパートナー	自治・町内会長 廃棄物減量化推進員		自治・町内会長 廃棄物減量化推進員		自治・町内会長 廃棄物減量化推進員				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	263,420		303,312		351,460				
	市民1人当りの経費(円)	1,481		1,711		1,983				
	対象者1人当りの経費(円)	3,552		4,120		4,783				
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
燃やすごみの年間収集量	◎	目標値	10,000.00t	10,000.00t	10,000.00t	9,800.00t	7,700.00t			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	9,738.99t	9,774.80t	9,723.15t	9,658.30t				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
今泉クリーンセンター 収集事業	6,751	今泉クリーンセンター 収集事業の一部	8,226	今後の 方向性	B	理由 ・手法	ゴミの収集業務等に支障のないよう、安全作業及び車両管理等を行っていく。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	退職者不補充等に伴う職員数の減少により、収集体制の確保が困難になってきている。													
課題解決のための取組	職員数減少の対応として、業務の一部(燃やすごみ及びペットボトル収集)を民間委託した。							取組の結果	☐ 解 決 ☒ 未解決					
未解決の課題	今後も「声かけふれあい収集」は直営収集の継続を前提としていくべきであり、災害時等の緊急な対応も含めた一定の直営職員数の確保。													
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				➡		①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	退職者不補充等に伴う職員減の対応として委託化を進めているが、安定した質の高い市民サービスの提供、また、災害時等の迅速な対応には一定の直営職員の確保が必要である。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡		B				
※○事業完了														
評価者名					環境センター担当課長					川村 裕伸				

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
今泉クリーン センター収 集事業	・大船、玉縄及び深沢（一部）地域のごみの収集・運搬作業。・ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施。・清掃車両の整備及び管理。				○	○	○	○	
	主 な 個 別 事 業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1170	収集作業用等消耗品費	840	840	○	○	○	○
		1170	収集車両燃料費	3,250	1,977	○	○	○	○
		1170	収集車両修繕料	4,698	3,532	○	○	○	○
		1170	資源物保管施設等作成用原材料費	70	69	○	○	○	○
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主 な 個 別 事 業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主 な 個 別 事 業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主 な 個 別 事 業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主 な 個 別 事 業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	※□ 事業完了								